

今週のお祈り

聖霊降臨後第18主日特禱(特定23)

わたしたちの避けどころ、力であり、また信仰の源である神よ、どうか主の教会が信仰をもって献げる祈りに耳を傾け、真心をもって願い求めることをかなえてください。主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン



日本聖公会 東京教区  
聖パウロ教会 にちようがっこう  
〒153-0053 目黒区五本木 2-20-1  
でんわ: 03-3710-6031

号外 271

発行日  
2025年  
10月12日

いよいよ本日！日曜学校では10/12(日)16時～「秋の夕べ」を開きます。申込みは直前でも間に合いますので、教会までご連絡ください。お祈りや食事、花火など皆で楽しいひとときを過ごしましょう(^\_^)／



今週の聖書 ルカによる福音書 17:11～19

11 イエスは、エルサレムに進んで行く途中、サムリアとガリラヤの間を通られた。12 ある村に入られると、規定の病を患っている十人の人が出迎え、遠くに立ったまま、13 声を張り上げて、「イエス様、先生、私たちを憐れんでください」と言った。14 イエスは彼らを見て言われた。「行って、祭司たちに体を見せなさい。」彼らは、そこへ行く途中で清くされた。15 その中の一人は、自分が癒やされたのを知って、大声で神を崇めながら戻って来た。16 そして、イエスの足元にひれ伏して感謝した。こ

の人はサムリア人だった。17 そこで、イエスは言われた。「清くされたのは十人ではなかったか。ほかの九人はどこにいるのか。18 この外国人のほかに、神を崇めるために戻って来た者はいないのか。」19 それから、イエスはその人に言われた。「立ち上がって、行きなさい。あなたの信仰があなたを救った。」

聖書からのメッセージ

司祭 橋本克也

福音書の、「既定の病」とは、医学的な病気という以上に、宗教的に、また社会的に「汚れた病」とされていて、重い皮膚病などのことです。重い病が除かれることはだれにとっても願いであり、祈りです。しかし、神さまの「いやし」は、病気が治るだけでなく、その人の全部が神さまによって清くされ、祝福されることです。「立ち上がって、行きなさい。あなたの信仰があなたを救った」というみ言葉は、わたしたちが向きあう、ことに重い病による隔ての壁を取り除く、イエスさまの確かな愛と望みの喜びの「癒やし」のお言葉です。